



# 学楽両道 修学旅行 in 清里 河口湖 東京



5月29～6月1日の3泊4日の日程で、3年生が修学旅行に行ってきました。1日目は山梨県の清里に向かいます。巨大なパラボラアンテナが立ち並ぶ野辺山天文台に立ち寄った後、キープ自然学校に到着しました。夜はナイトウォッチングで暗闇の森を歩きました。翌朝は5時半から牛の放牧です。途中「道草を食う」牛を苦勞して牧草地へ誘導しました。そして、牛舎清掃・集牧・搾乳と何一つ無駄にしない循環型酪農を体験しました。午後



は、富士山麓の青木ヶ原樹海の洞窟探検と散策です。大きな洞窟に入り火山の歴史などの説明を聞いた後、何とか一人が通れるような小さな洞窟にそれぞれが挑戦し、無事地上に出られたときは歓声があがりました。3日目は東京へ。都内班別行

動では、都庁を出発し、それぞれの班が計画に従って約7時間大都会を駆け回りました。その夜は劇団四季の「アラジン」を鑑賞。圧倒的な歌唱力とダンスや演技に魅了されました。やはり本物はすごい。最終日は東京スカイツリーを見学し、ソラマチでお土産を買い、東京駅では各自駅弁を買いこんで帰路につきました。大自然と大都会の両方を、思いっきり体験する修学旅行。夢のような4日間でした。「学楽両道」のスローガンのもと、80人で最高の思い出を胸に刻んだことでしょう。



# 本気の学び 本気の自分 2年生体験学習合宿 in 田辺



6月14～15日、2年生は田辺市を拠点に体験学習合宿を実施しました。環境学で学ぶ天神崎ナショナルトラスト運動の現地調査を中心とした「体験・学び」に重点を置いた合宿です。1日目、学びの丘ビッグUを訪れ、海砂の観察・備長炭電池の実験・新庄公園の地層観察などたっぷり学びました。午後は「近大マグロ」で有名な白浜の近畿大学水産研究所を訪問。魚が、より美味しく、より早く成長するために交配を工夫する

など最先端の養殖技術を学び、実際に生け簀で泳ぐたくさんのタイやクエなどの養殖魚を見ることができました。そして、植林から木材加工までを手がける山長商店を訪れました。江戸時代から受け継がれ、紀州材にとことんこだわった職人魂に触れることができました。2日目は雨が心配されましたが、天神崎で予定通り活動開始。湿地の植物を観察し、磯ではナマコやエビ、タコなど様々な生物を採取し豊かな多様性を実感しました。そして、旧小学校の木造校舎を再利用した秋津野ガルテンで昼食をとり、最後にみなべ千里の浜でウミガメ保護について学び、2日間の合宿を終えました。本気で学んで本気で体験した2日間。心動かされる出会いがたくさんありました。

